



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月10日

上場会社名 日東工業株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 6651 URL <https://www.nito.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 佐々木 拓郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 仲 祐治 (TEL) 0561-62-3111  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	101,860	22.9	9,579	96.7	9,512	98.7	6,358	111.0
2019年3月期第3四半期	82,852	6.2	4,870	27.6	4,786	27.6	3,013	100.5

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 6,152百万円(125.5%) 2019年3月期第3四半期 2,728百万円(145.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	157.16	—
2019年3月期第3四半期	74.48	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	117,980	89,625	75.8
2019年3月期	141,971	98,588	59.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 89,377百万円 2019年3月期 85,046百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2020年3月期	—	25.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	28.00	53.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	135,000	15.4	11,300	74.6	10,900	70.2	7,100	75.4
								175.48

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	43,000,000株	2019年3月期	43,000,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	2,539,792株	2019年3月期	2,540,033株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	40,460,110株	2019年3月期3Q	40,460,345株

(注) 当社は「株式給付信託 (BBT)」を導入しており、株主資本において自己株式として計上されている「株式給付信託 (BBT)」に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
3. 補足情報	7
販売の状況	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出に弱さが残るものの、消費増税の影響は限定的であったほか、高水準を持続する企業収益を背景とした雇用・所得環境の改善などにより緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米国とイランの対立や米中貿易交渉の長期化、英国のEU離脱問題などによる地政学的リスクの増大から、景気の先行き不透明感が高まる状況となりました。

当業界におきましては、設備投資や民間非居住建築物棟数の緩やかな増加などにより堅調な事業環境で推移しました。また、民間非居住用建築の工事受注手持ち残高が過去最高水準に積み上がっていることから、今後の動向に注視は必要なものの、当面は高原状態の持続が期待できる状況となっています。

このような情勢下において当社グループは、2018年3月期よりスタートした「2020中期経営計画」に基づき、次世代のビジネスモデル創造に向け、コア事業である配・分電盤ならびにコンポーネントの製造・販売強化に加え、海外事業や新規事業を早期に確立すべく、各種施策に取り組んでいます。また、当第3四半期連結累計期間においては、国内建設需要等、堅調であった内需の当業界への波及や熱中症対策として導入が進んでいる学校空調に関連した案件を数多く獲得したことにより売上が増加したほか、情報通信関連流通事業の売上が大幅に伸長しました。さらに、2018年10月に実施した当社製品の価格改定や前第4四半期連結会計期間に子会社化した北川工業株式会社およびその子会社が売上・利益の増加に寄与した結果、売上高は101,860百万円と前年同四半期比22.9%の増収、営業利益は9,579百万円と同96.7%の増益、経常利益は9,512百万円と同98.7%の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,358百万円と同111.0%の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、北川工業株式会社の完全子会社化に伴う株式追加取得や短期借入金の返済などにより現金及び預金、有価証券が減少したことに加え、同子会社化に係る一連の手続きを経てのれんが減少したことなどにより前連結会計年度末と比べ23,990百万円減少し、117,980百万円となりました。

負債は、短期借入金などの減少により15,028百万円減少し、28,354百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上6,358百万円などによる増加がある一方、北川工業株式会社の完全子会社化に伴う非支配株主持分の減少13,524百万円や剰余金の配当1,823百万円などにより合計では8,962百万円減少し、89,625百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいていますが、実際の数値は今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

当連結会計年度(2020年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高135,000百万円、営業利益11,300百万円、経常利益10,900百万円、親会社株主に帰属する当期純利益7,100百万円を見込んでおり、2019年10月28日公表時から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	42,299	26,925
受取手形及び売掛金	31,542	34,032
有価証券	8,999	-
商品及び製品	5,766	7,074
仕掛品	2,490	2,488
原材料及び貯蔵品	3,547	3,631
その他	1,035	1,095
貸倒引当金	△175	△162
流動資産合計	95,507	75,087
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,186	12,370
機械装置及び運搬具（純額）	5,106	4,490
土地	12,832	12,831
リース資産（純額）	41	22
建設仮勘定	563	411
その他（純額）	1,400	1,296
有形固定資産合計	32,131	31,422
無形固定資産		
のれん	5,117	1,671
その他	1,876	2,285
無形固定資産合計	6,993	3,956
投資その他の資産		
投資有価証券	3,734	3,134
繰延税金資産	914	796
退職給付に係る資産	766	819
長期預金	738	734
その他	1,238	2,070
貸倒引当金	△54	△40
投資その他の資産合計	7,338	7,514
固定資産合計	46,464	42,893
資産合計	141,971	117,980

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,806	12,782
短期借入金	19,155	4,500
1年内返済予定の長期借入金	12	-
リース債務	33	20
未払法人税等	1,798	1,863
賞与引当金	2,271	1,434
役員賞与引当金	11	46
その他	5,542	5,446
流動負債合計	40,629	26,093
固定負債		
長期借入金	57	-
長期未払金	141	121
リース債務	22	36
繰延税金負債	1,230	827
株式給付引当金	8	36
環境対策引当金	4	2
退職給付に係る負債	1,146	1,104
資産除去債務	86	88
その他	54	45
固定負債合計	2,753	2,261
負債合計	43,382	28,354
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,578	6,578
資本剰余金	7,282	7,282
利益剰余金	73,004	77,539
自己株式	△2,344	△2,344
株主資本合計	84,520	89,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	816	1,027
為替換算調整勘定	△242	△706
退職給付に係る調整累計額	△47	△0
その他の包括利益累計額合計	525	321
非支配株主持分	13,542	248
純資産合計	98,588	89,625
負債純資産合計	141,971	117,980

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	82,852	101,860
売上原価	61,990	71,804
売上総利益	20,862	30,055
販売費及び一般管理費	15,991	20,476
営業利益	4,870	9,579
営業外収益		
受取利息	16	67
受取配当金	94	115
為替差益	-	10
債権譲渡益	50	-
その他	191	206
営業外収益合計	353	400
営業外費用		
支払利息	32	36
売上割引	360	399
為替差損	23	-
その他	22	30
営業外費用合計	438	467
経常利益	4,786	9,512
特別利益		
固定資産売却益	176	1
投資有価証券売却益	0	247
抱合せ株式消滅差益	-	75
特別利益合計	176	324
特別損失		
固定資産除売却損	15	29
投資有価証券評価損	50	240
特別損失合計	65	270
税金等調整前四半期純利益	4,896	9,566
法人税、住民税及び事業税	1,893	3,531
法人税等調整額	1	△317
法人税等合計	1,894	3,213
四半期純利益	3,002	6,353
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11	△5
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,013	6,358

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	3,002	6,353
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△298	211
為替換算調整勘定	△47	△460
退職給付に係る調整額	71	47
その他の包括利益合計	△274	△201
四半期包括利益	2,728	6,152
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,735	6,154
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	△1



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

## 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、一部の在外連結子会社は、IFRS第16号「リース」を適用し、原則としてすべての借手としてのリースを四半期連結貸借対照表に資産及び負債として計上しています。

当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は、軽微です。

## 3. 補足情報

## 販売の状況

(単位：百万円)

年 度	前第3四半期 連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)		比 較 増 減		前連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	金 額	構成比(%)
セグメント別								
配電盤関連製造事業								
(配電盤)	31,913	38.5	35,269	34.6	3,355	10.5	43,332	37.1
(キャビネット)	17,248	20.8	18,008	17.7	760	4.4	23,561	20.1
(遮断器・開閉器)	4,159	5.0	3,857	3.8	△301	△7.2	5,304	4.5
(パーツ・その他)	4,738	5.7	5,005	4.9	267	5.6	6,370	5.5
小 計	58,059	70.0	62,141	61.0	4,082	7.0	78,569	67.2
情報通信関連流通事業	22,994	27.8	28,812	28.3	5,817	25.3	32,910	28.1
工事・サービス事業	1,798	2.2	1,904	1.9	105	5.8	2,719	2.3
電子部品関連事業	—	—	9,002	8.8	9,002	—	2,785	2.4
合 計	82,852	100.0	101,860	100.0	19,008	22.9	116,984	100.0